



ストップ・ザ・交通事故死！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	5件
○死者数	0人
○傷者数	5人

2017年8月31日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。」**

☆前方不注意に記をつけましょう！！

●自分の運転能力を知り、これを過信せず安全運転をしましょう●

- ・体調などにより運転動作が遅れることがあります。前方に注意し、車間距離を十分にとりスピードダウン運転をしましょう。
- ・前方不注意にならないようドライバー、一人ひとりが心掛けましょう。

☆急な飛び出し事故が多発しています！！

●交差点での安全確認を徹底しましょう●

- ・交差点や市街地では、特に前方左右に注意をして横断しましょう。ドライバーもスピードダウン運転を心掛けましょう。



☆高齢歩行者の交通事故防止ポイント

●自宅周辺での事故が多く、特に道路の横断には注意を！●

- ・道路を横断する時は信号機や横断歩道のあるところを横断しましょう。
- ・道路を横断する時は左右の安全確認して横断しましょう。
(特に左からの車に注意しましょう。)
- ・夜間外出するときは夜光反射材を身に付けましょう。
- ・明るいうちに帰宅するよう心掛けましょう。

◎日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう

毎月15日は道民交通安全の日 交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転

昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ



秋の火災予防運動



これからの季節、暖房器具の使用が多くなり、火災が発生しやすい時季を迎えます。火の取扱いには十分注意しましょう！

火災予防運動期間中は、就寝前の午後8時に"サイレン"を鳴らしますので、もう一度火の元の点検を行い火災予防に努めましょう！

実施期間 10月15日から10月31日まで

統一標語 火の用心 ことばを形に 習慣に

「家族を守る」 住宅防火チェックポイント！！

- ☆ 寝たばこは絶対にしない！吸殻を捨てる時は一度水につけ確実な消火を行う！
- ☆ コンロのまわりは常に整理整頓し、可燃物を置かない。
- ☆ ストープの周りには燃えやすいものを置かない、衣類を干さない！
- ☆ 電気器具のタコ足配線はしない。使っていないプラグは抜いておく。
- ☆ 放火防止のため、住宅などの建物の周囲には可燃物を置かない。
- ☆ 逃げ遅れを防ぐため"住宅用火災警報器"を設置しましょう。
- ☆ 初期消火を行うため、"消火器"を設置しましょう。



住宅用火災警報器は 10年たったら、とりカエル



住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから今年で11年が経過しました。住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがありますので、10年を目安に交換しましょう。

- ◆ 自動試験機能のある機器
機能の異常を示す音や表示がされた場合は、交換しましょう！
- ◆ 自動試験機能のない機器
本体に記載されている製造年を確認し、交換しましょう！
- ◆ 乾電池交換タイプは電池交換を忘れずに
乾電池タイプの物は、電池交換が必要です。電池が切れそうになったら、音などで教えてくれるものもあります。

※定期的な作動確認を必ず行って、異常の有無を確かめましょう！！

～ 日高西部消防組合 富川消防署・日高支署・日高消防団 ～